



看護師39年
コロナ感染防止、補償・支援に全力

看護師として39年、大阪の天王寺にある鉄道病院で働いてきました。看護師長になってからは「その人らしく生きられる」よう患者さんに寄りそってきました。

議会ですら一人の看護師出身議員として、毎議会で命・くらしを守る提案・質問を行ってきました。介護の改悪を許さない論陣を張りつつ、高齢者が生き生きすこせ

る場づくりを追求してきました。コロナ禍になってからは、みなさんから聞いた切実な実態の解決を市長に迫ってきました。

医療の必要な人を放置する今の政治に心から怒りがこみあげています。命、くらしを守る市政にするため全力をあげます。

略歴 1949年吹田市生まれ。大阪府立春日丘高校、大阪鉄道病院付属高等看護学卒。大阪鉄道病院で看護師長。市議2期。現在、文教厚生常任副委員長、乙訓福祉施設事務組合議会議員。神足芝本に在住。



長岡京市会 市議2期
日本共産党



すみだ 初恵

毎議会で命・くらしを守る提案

医療・福祉のエキスパート、期待しています

大阪鉄道病院時代は小柄だけどやさしくてパワーのある看護師さんでした。医療・福祉のエキスパートとしても大いに期待しています。

村西医院 院長 村西隆一

弱い立場の人の強い味方

市にフェイスマスク、防護服の支給、ヘルパーへのワクチン接種を働きかけてもらい職員全員ワクチンを受ける事ができました。弱い立場の私たちには大変強い味方で心強く思っています。

訪問介護サポートセンター竹泉 代表 伊藤佳里子



コロナ対策で事業所にアンケートを送付



次々と電話、聞いた切実な実態を議会でとりあげ解決へ

この4年、市民の**声**が動かししました

- 18億円の「道の駅」断念させた
- 保育所定員608人増
- 水道料金3度目の値下げ
- 中学校給食 中学卒業まで医療費無料

今こそコロナから命・くらしを守る政治を
日本共産党の6人で



負担軽減

- ▶ 下水道料金2割値上げ中止
- ▶ 国保料・介護保険料引き下げ
- ▶ 給食費・教材費の負担軽減

感染拡大封じ込め

- ▶ 介護や保育・学校等現場の定期PCR検査
- ▶ 市民・企業等のPCR検査支援
- ▶ ワクチン接種の円滑化

くらし・仕事を守る

- ▶ 自粛・売上減少におうじた補償
- ▶ すべての事業者の声を聞く調査・対策
- ▶ 生活に困った人により積極的に親切的な市役所に

ケアの現場を守る

- ▶ 「ケア労働」の給与アップと正規職員化、事業所支援
- ▶ 学童保育の過密改善、保育所増・幼稚園支援
- ▶ 少人数学級、すべての子にゆきとどいた教育

政権交代で願いとどく政治を

給食費無償 | 持続化給付金再支給 | ケア労働 処遇アップ | 立憲民主党と共同で 予算組み替え動議

制度解説 衆院選挙投票方法
 比例代表は **日本共産党** と政党名を書きます

みなさんの声を市政に届けてきました。

消費税5% | 原発ゼロ | 憲法守る | ジェンダー平等

日本共産党

すみだ初恵のお約束

住みよい長四、長九地域へ

- コロナからいのち・暮らし・営業を守ります
- 下水道料金 2 割値上げ中止、水道料金の値下げ
- 障がい者福祉施設への補助金拡充
支援学校寄宿舎守る
- 教育費の負担軽減、長四小、長九小の施設充実
- 特養ホームの増設、在宅介護の充実
- 小畑川以東の水害避難対策、小畑川の草刈りふやす
- 阪急バスの減便ストップ
運転免許試験場行の午前 9 時台の復活
- 長岡京駅東口の改善・西山天王山駅周辺の
歩行者・自転車安全対策、済生会病院周辺の交通安全
- 調子八角～友岡交差点を安全に歩行・横断できる対策
- 長九小学校沿いの歩道にベンチを

自ら地域の居場所づくりの先頭に

- ▶ 高齢者の居場所問題を考えるサロン小畑川を立ち上げ、学習など実施。
- ▶ 卓球サークルを立ち上げ、現在は 2 クラブ、20 人以上に。

活躍に期待します！



元市議員 **せがわ光子**
地域でくらせる介護の充実へ、医療福祉に精通するすみださん、専門性を生かし期待どおりの活躍です。



元市議員 **平山いさお**
住みよい地域づくりへ、日本共産党の議員はみなさんと力をあわせてきました。すみださんは何事にも一生懸命にがんばってくれています。

安心して子育て
できるまちに



中学校給食、 医療費無料化が実現。 保育所定員 608 人ふやす

学童保育の過密化解消、18 時 30 分までの開所と長期休み 8 時からの開所も実現。すべての保育園に AED の設置や給食費・教材費の負担軽減にがんばっています。



障がい者が
住み続けられるまちに



現場の声を聞き提案

必ず現場の声をお聞きして、議会質問をしています。今地域で不足している施設機能を、新たにできる「共生型福祉施設」に盛り込むよう提案。療育の場から、ついのすみかとなる入所施設まで、この地域で住み続けられるよう、声を届けます。支援学校の寄宿舎存続も求めています。



施設でお話を伺う

コロナ対策
現場の声で一步前進



“コロナ対策といえば住田”

介護・福祉・保育などの事業所からお聞きした声を、市に次々と届けています。防護資材の供給や、福祉関係職員への慰労金、独自の PCR 検査、自宅療養者の支援などを訴え、“コロナ対策といえば住田”と言われます。昨年には全ての福祉事業所等への支援金、今年は感染が起こった福祉事業所への支援金を実現しました。



部長へ実態を伝える

高齢者が生き生きと
くらすために



専門性 活かし多くの提案

「介護の専門性」「ついのすみか」が私の大きなテーマです。介護家族リフレッシュ事業、シルバーほっとライン、ごみ出し支援などを改善できました。訪問介護は、改悪を許さず有資格者での実施を堅持しています。福祉人材の確保へ、研修費助成や処遇改善を求め、「就職フェア」開催へ。介護保険料・利用料、国民健康保険料の引き下げも求めています。



おむつ券取扱店舗拡大

木寺町周辺に バス停新設へ

本格運行された東部バスを充実させ、要望のだされていたシャルマンコーポ付近にバス停ができます。みなさんと力をあわせ署名をあつめ新設されることになりました。



歩への歩み
市民の歩み
の歩み

ナース出身

すみだ 初恵

やさしく パワフル
にがんばる

地域の願い実現へまっしぐら



神足橋から大門橋の小畑川右岸に 30メートルごとに 照明灯が実現へ

地域のみなさんと照明灯のない土手にたち、多くの方に署名していただき、議会でも工法も含めねばり強く推進。今年度工事が行われます。